～標準版ピアノ楽譜 New Edition～

野平一郎 公開講座

バッハ《平均律クラヴィーア曲集》第１巻 演奏法・指導法



©YOKO SHIMAZAKI

野平一郎（作曲家・ピアニスト）

Ichiro Nodaira composer,pianist

東京藝術大学、同大学院修士課程作曲科を修了後、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学ぶ。作曲家、ピアニスト、指揮者、教育者として国際的に活躍する音楽家。発表された作品は200曲以上に及び、近作ではNHK 交響楽団との3回に亘る新作発表のプロジェクト「シズオカ・トリロジー Ⅰ“記憶と対話”」「同Ⅱ“終わりなき旅”」「同Ⅲ“瞬間と永遠の歌”」（静岡グランシップ）、「廃墟の風景」（国立伝統芸術センター台湾音楽館）、「織られた時Ⅳ-横浜モデルニテ」（読売日本交響楽団）など、いずれの作品も圧倒的な成功を収めた。第13回中島健蔵音楽賞、第44回、第61回尾高賞、芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞、第35回サントリー音楽賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、日本芸術院賞、第52回ENEOS音楽賞洋楽部門本賞受賞。2012年春、紫綬褒章受章。日本芸術院会員。モナコ・ピエール皇太子財団音楽評議員。現在、日本フォーレ協会会長、東京文化会館音楽監督、仙台国際音楽コンクールピアノ部門審査委員長。東京藝術大学名誉教授、東京音楽大学学長。令和8年度（2026年度）の文化功労者に選出される。

講座内容

- 《平均律クラヴィーア曲集》の目的
- 前奏曲の形式と特徴
- フーガの構造と主題の展開
- 作品の魅力を生かす演奏法・指導法

《平均律クラヴィーア曲集》第1巻は、すべての長調・短調による前奏曲とフーガから成る、鍵盤音楽の金字塔ともいえる作品集です。24組の前奏曲とフーガは、それぞれに異なる形式や性格を持ち、多彩な音楽表現に満ちています。
講座では、いくつかの曲を取り上げ、前奏曲の形式やフーガの構造、主題の展開などを詳しく分析しながら、作品に込められた音楽的な意図を読み解きます。楽曲分析をもとに、作品の魅力をどのように音にしていくのか、演奏法と指導法の両面から解説します。

●日　時

2027 年　　月　日（　）：　～　：

●会　場

●受講料（税込）

●教　材

標準版「バッハ　平均律クラヴィーア曲集　第1巻」New Edition

野平一郎 解説・運指 （音楽之友社）

●お問合わせ・お申込み先

キリトリ線

野平一郎　公開講座

2027 年　月　日（　）

バッハ《平均律クラヴィーア曲集》演奏法・指導法

申込書

店（FAX:　　）行　　申込日　　月　　日

お名前			
ご住所	〒		
ＴＥＬ		ＦＡＸ	
E-Mail			
種　別	会員　／　一般		

※ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させて頂きます。